

【参考】2023 年 5 月 5 日能登半島の地震活動の震源断層モデル（暫定）

基準期間: 2023/04/28 09:00:00~2023/05/05 08:59:59[R5:速報解]JST
 比較期間: 2023/05/06 09:00:00~2023/05/10 08:59:59[R5:速報解]JST
 固定局:小松(950255)

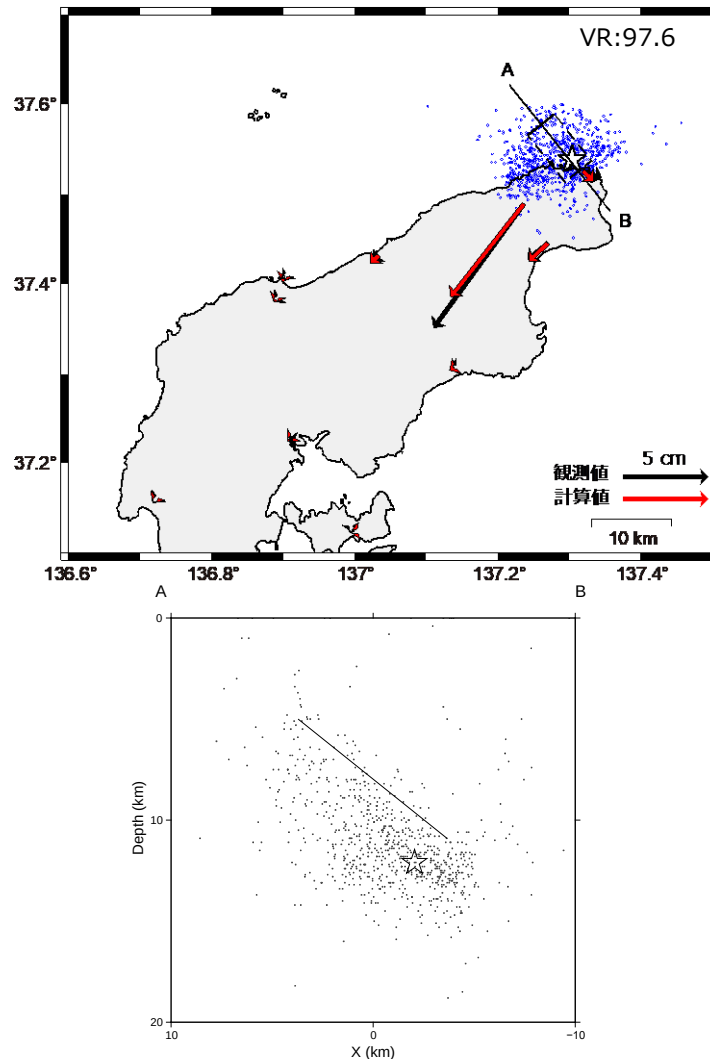


図 推定された震源断層モデル

- (上) 矩形実線は震源断層モデルを地表に投影した位置で、太い実線が断層上端。矢印は観測値（黒）及び計算値（赤）の水平成分。
 (下) 傾斜方向(A-B)に射影した断層面（太線）及び震源分布（点）。横軸は傾き下がる方向を正にとっている。

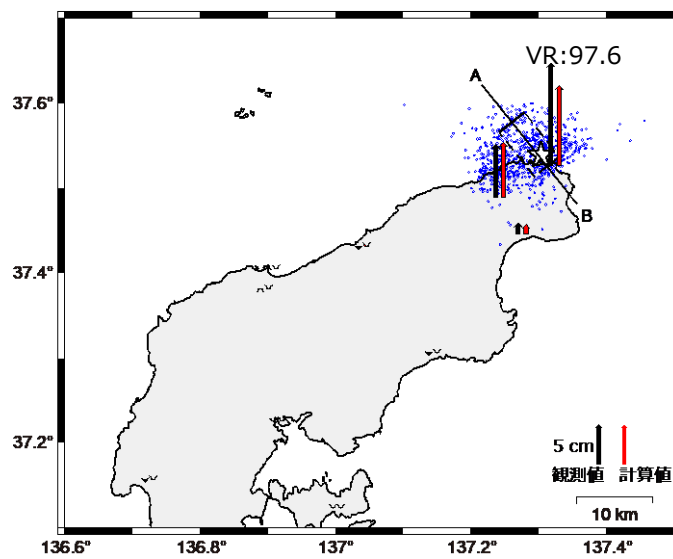
☆印は震央、点は震源分布（気象庁一元化震源）、2023 年 5 月 05 日 14 時 42 分～5 月 5 日 23 時 59 分。

表 推定された震源断層モデルパラメータ

経度 [°]	緯度 [°]	上端深さ [km]	長さ [km]	幅 [km]	走向 [°]	傾斜 [°]	すべり角 [°]	すべり量 [m]	M _w
137.242 (0.002)	37.566 (0.002)	5.0	4.2 (0.3)	9.5 (0.2)	51.4 (1.9)	38.7 (0.4)	103.2 (1.6)	2.6 (0.2)	6.26

- ・ マルコフ連鎖モンテカルロ（MCMC）法を用いてモデルパラメータを推定した。
- ・ 位置は断層の左上端を示す。括弧内は誤差（1σ）を示す。上端深さは5kmに固定。
- ・ M_wと断層面積がスケーリング則(Thingbiam et al., 2017)に近づくように拘束した。
- ・ M_wの計算においては、剛性率を 30 GPa と仮定

【参考】鉛直成分



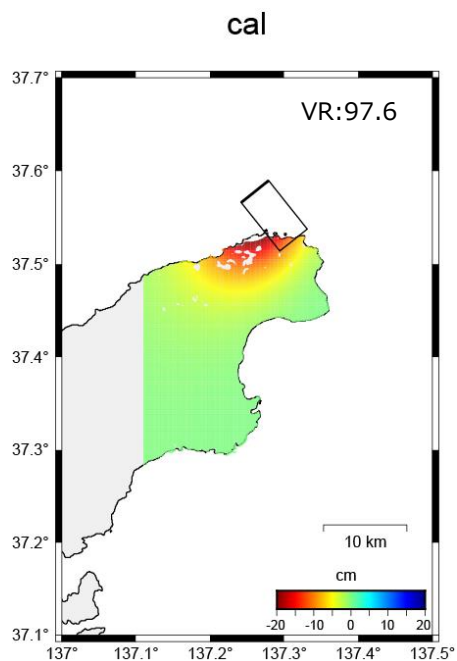
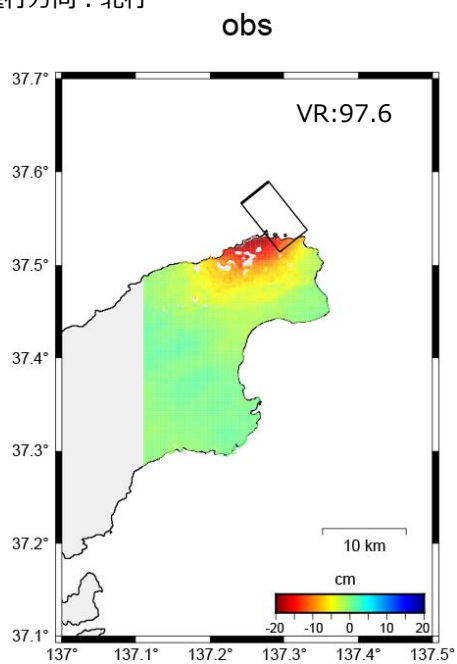
矢印は観測値（黒）及び計算値（赤）の鉛直成分。

【参考】 干涉 SAR

第一回観測日: 2023/04/21

第二回観測日: 2023/05/05

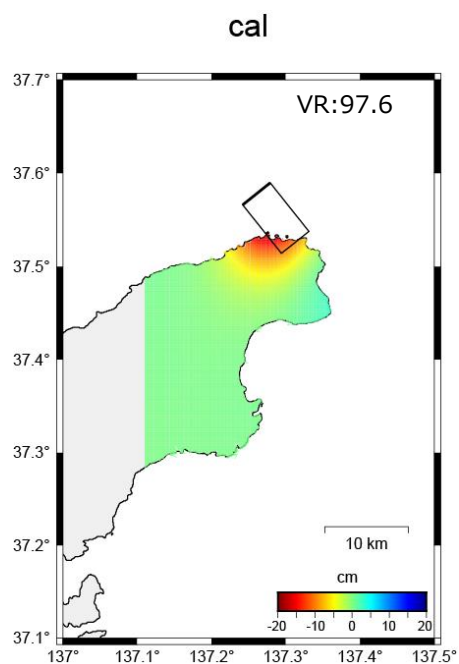
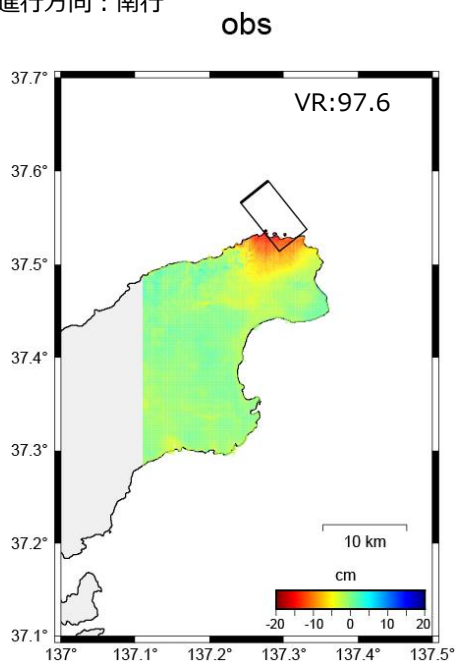
衛星進行方向: 北行



第一回観測日: 2023/04/09

第二回観測日: 2023/05/07

衛星進行方向: 南行



【参考】コーナープロット

